

# 「オンライン資格確認」 医療機関・薬局様向け提供パッケージについて

2020年12月

東日本電信電話株式会社

平素は弊社の電気通信サービスをご利用いただき、厚く御礼申し上げます。この度は「オンライン資格確認」医療機関・薬局様向け提供パッケージのご提案機会を賜りまして、御礼申し上げます。

少子高齢化、人口減少時代への社会課題に対応するため、また、Withコロナ時代への対応として、医療分野におけるICT基盤整備施策「オンライン資格確認」が国策として始まります。これを皮切りに、「電子処方箋」の導入等、大規模ICT施策が次年度以降にも予定されています。

NTT東日本は、NTT西日本と連携し、全社で総力を挙げてこの国策展開へ寄与、課題解決に貢献するため、全国22万医療機関・薬局様の「オンライン資格確認」の利用に必要となる光回線、端末機器、工事、保守を「ワンストップ」で提供する「オンライン資格確認スタートパック」の展開を図っていきます。

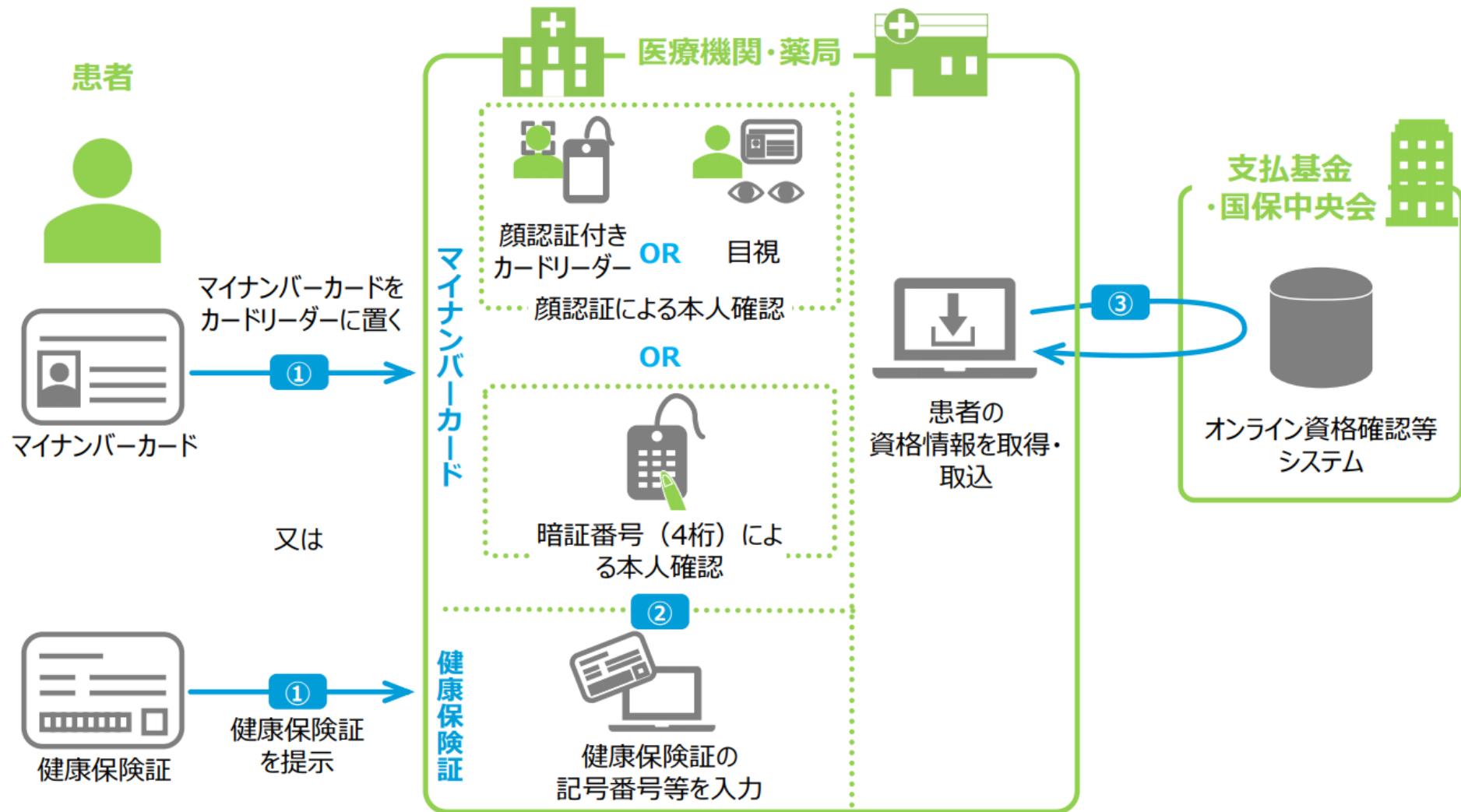
あわせて、医療機関・薬局様のさまざまなICTお困りごとに対して弊社の先進サービスのご提案をさせて頂くことで、医療機関・薬局様のさらなる発展へ寄与できると考えております。

何卒ご検討の程、よろしくお願い申し上げます。

東日本電信電話株式会社

# 1. オンライン資格確認とは

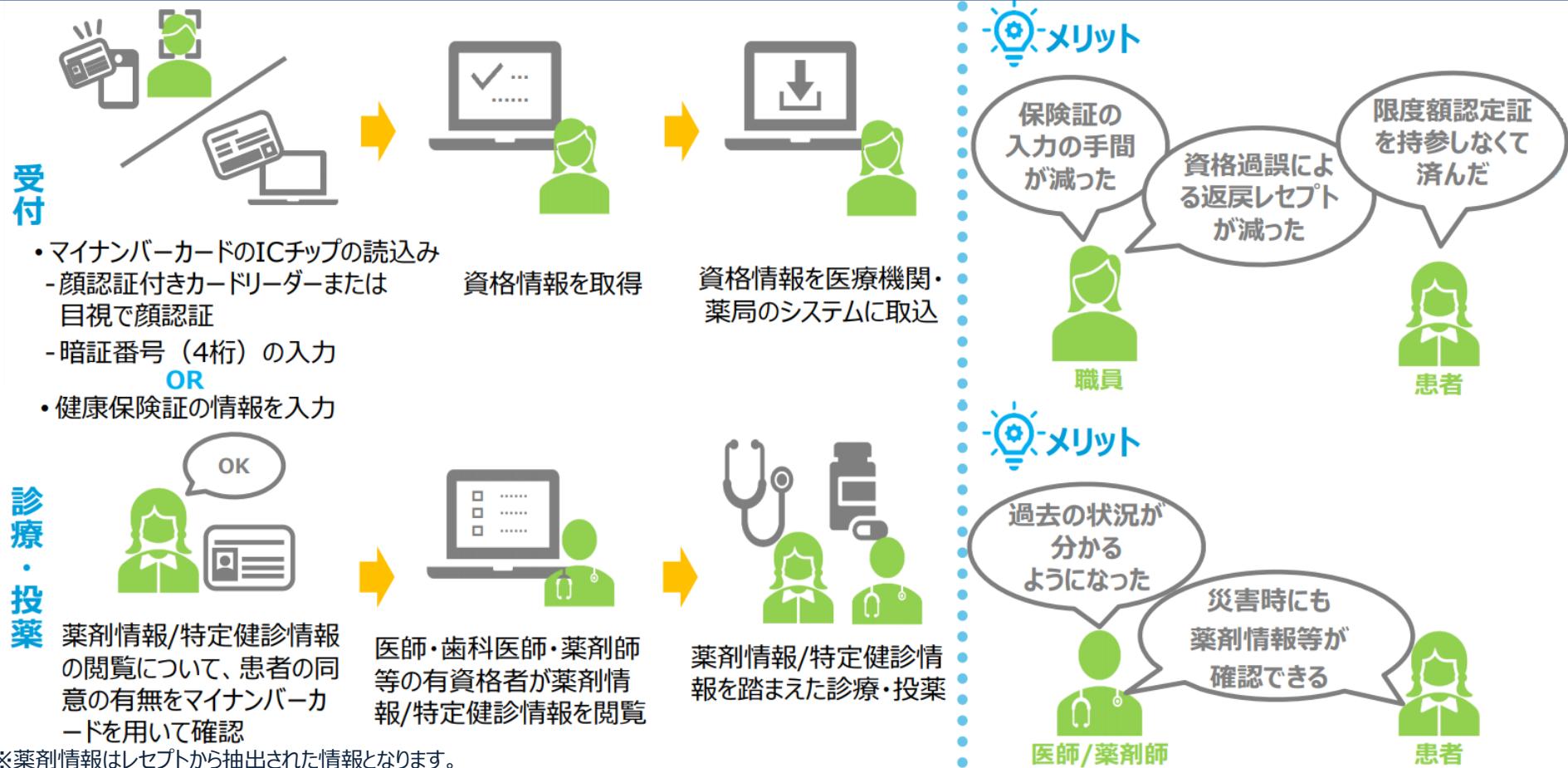
- オンライン資格確認では、マイナンバーカードのICチップまたは健康保険証の記号番号等により、オンラインで資格情報の確認ができます。



出典：厚生労働省HP「オンライン資格確認導入の手引き」令和2年11月版 [https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_08280.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_08280.html)

## 2. 医療機関・薬局で変わること

- オンラインで資格を確認することにより、医療機関・薬局の窓口で、**直ちに資格確認が出来るようになります。**
- 保険診療を受けることが出来る患者かどうかを即時に確認することが可能となり、レセプトの返戻も減ります。また、窓口の入力の手間が減ります。
- さらに患者本人の同意のもと、薬剤情報や特定健診情報の閲覧が可能となり、診療・服薬指導において業務の効率化と患者サービスの向上が図れます。



※薬剤情報はレセプトから抽出された情報となります。

※特定健診情報は、医療機関（病院・診療所）のみ閲覧可能となります。

出典：厚生労働省HP「オンライン資格確認導入の手引き」令和2年11月版

### 3. 「医療情報化支援基金」

■医療情報化支援金の申請は「オンライン資格確認・医療情報化支援基金医療機関等向けポータルサイト」から申請します。（補助金交付の申請には期間等があるため、最新情報の確認が必要です）

- 顔認証付きカードリーダーは、医療機関及び薬局に無償提供します。
- それ以外の費用（①マイナンバーカードの読み取り・資格確認等のソフトウェア・機器の導入、②ネットワーク環境の整備、③レセプトコンピュータ、電子カルテシステム等の既存システムの改修等）は、「**令和3年3月までに顔認証付きカードリーダーの申込を行った医療機関・薬局**」に限定して、構築に要した費用について**一定の補助上限まで定額補助**を受けることができます。

（補助の対象となる事業）

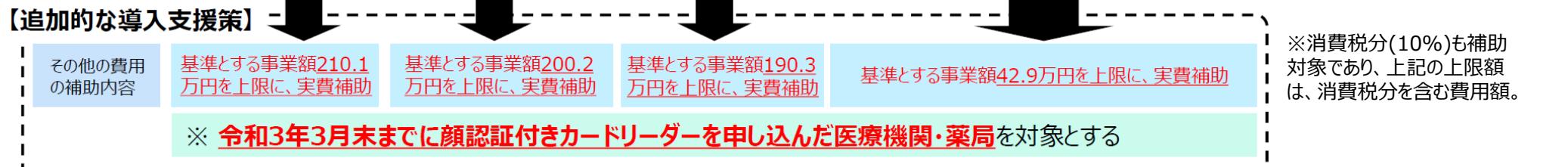
- ・オンライン資格確認の導入に必要となる資格確認端末の購入・導入
- ・レセプトコンピュータ、電子カルテシステム等のアプリケーションに組み込むパッケージソフトの購入・導入
- ・オンライン資格確認に必要となるオンライン請求回線の導入、既存のオンライン請求回線の増強
- ・オンライン資格確認の導入に必要となるレセプトコンピュータ、電子カルテシステム等の既存システムの改修 等

【見直し前】

※電子カルテシステムの改修は、資格確認だけでなく、薬剤情報及び特定健診情報の閲覧のための改修を含みます。

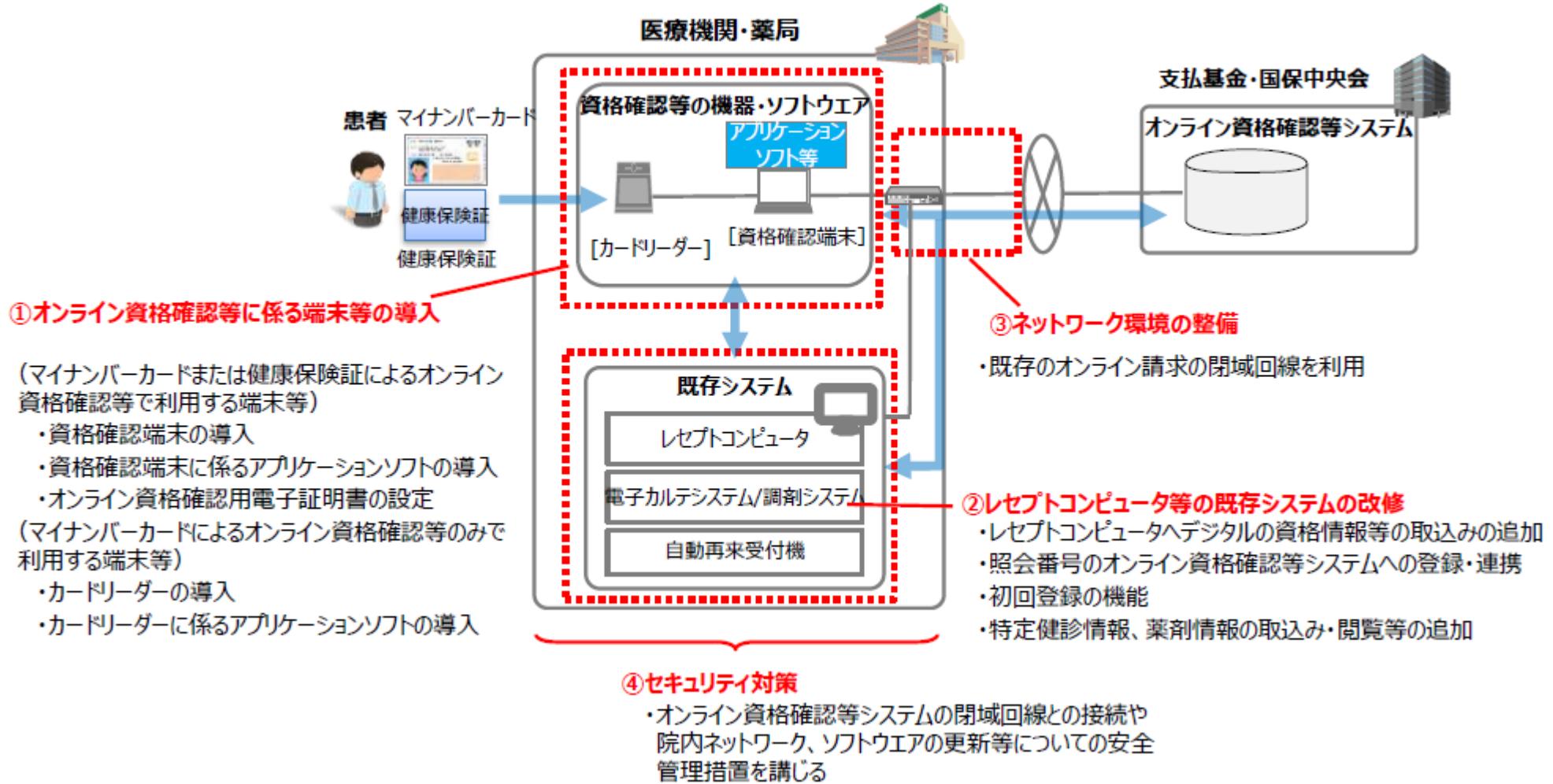
	病院			大型チェーン薬局 (グループで処方箋の受付 が月4万回以上の薬局)	診療所 薬局 (大型チェーン薬局以外)
顔認証付き カードリーダー 提供台数	3台まで無償提供			1台無償提供	1台無償提供
その他の 費用への 補助内容 (レセコン改修等)	1台導入する場合	2台導入する場合	3台導入する場合	基準とする事業額 42.9万円を上限に、 その1/2を補助	基準とする事業額 42.9万円を上限に、 その3/4を補助

出典:厚生労働省HP「オンライン  
資格確認導入の手引き」  
令和2年11月版



## 4. 医療機関・薬局でご準備頂くこと

■医療機関・薬局にて必要な準備としては ①オンライン資格確認に係る端末等の導入 ②レセプトコンピュ等の既存システム改修、連携 ③ネットワーク環境の整備 ④セキュリティ対策 の大きく4つあります。

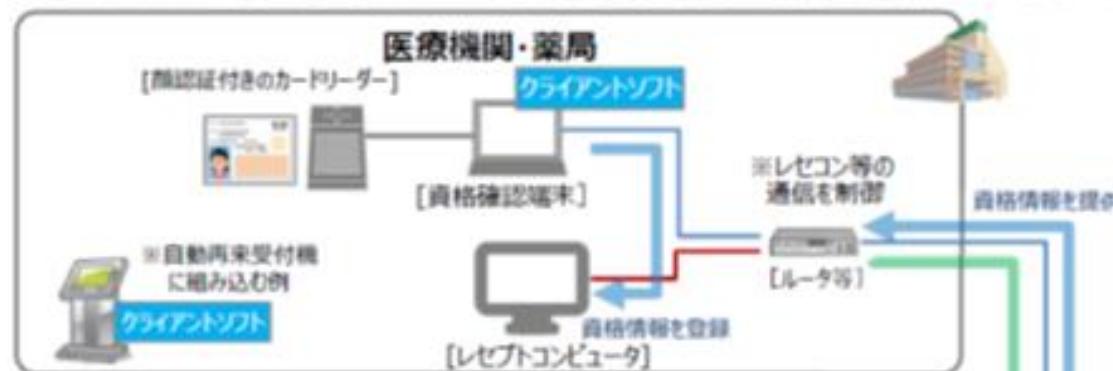


出典：厚生労働省HPを加工して作成

## 5. システム導入イメージ

- オンライン資格確認の具体的な提供形態としては、オンプレミス型①と②があります。
- オンプレミス型①は、専用の資格確認端末を設置して、既存のレセコンのLANとネットワークセグメントを分離し、ルータを介して接続する構成となり、厚生労働省の標準構成モデルとなります。
- オンプレミス型②は、既存のレセコンにソフトを組み込み端末一体型で提供する構成となり、レセコンベンダー様の責任で提供するモデルとなります。
- 提供形態①か②かは、レセコンベンダー様の提供方針によって決定されます。

### ○オンプレミス型①（専用端末で一連の処理を行う方式：認証して資格情報を取得→自施設のレセコンに登録）



### ○オンプレミス型②（自施設のレセコンで資格確認等の処理を行う方式）



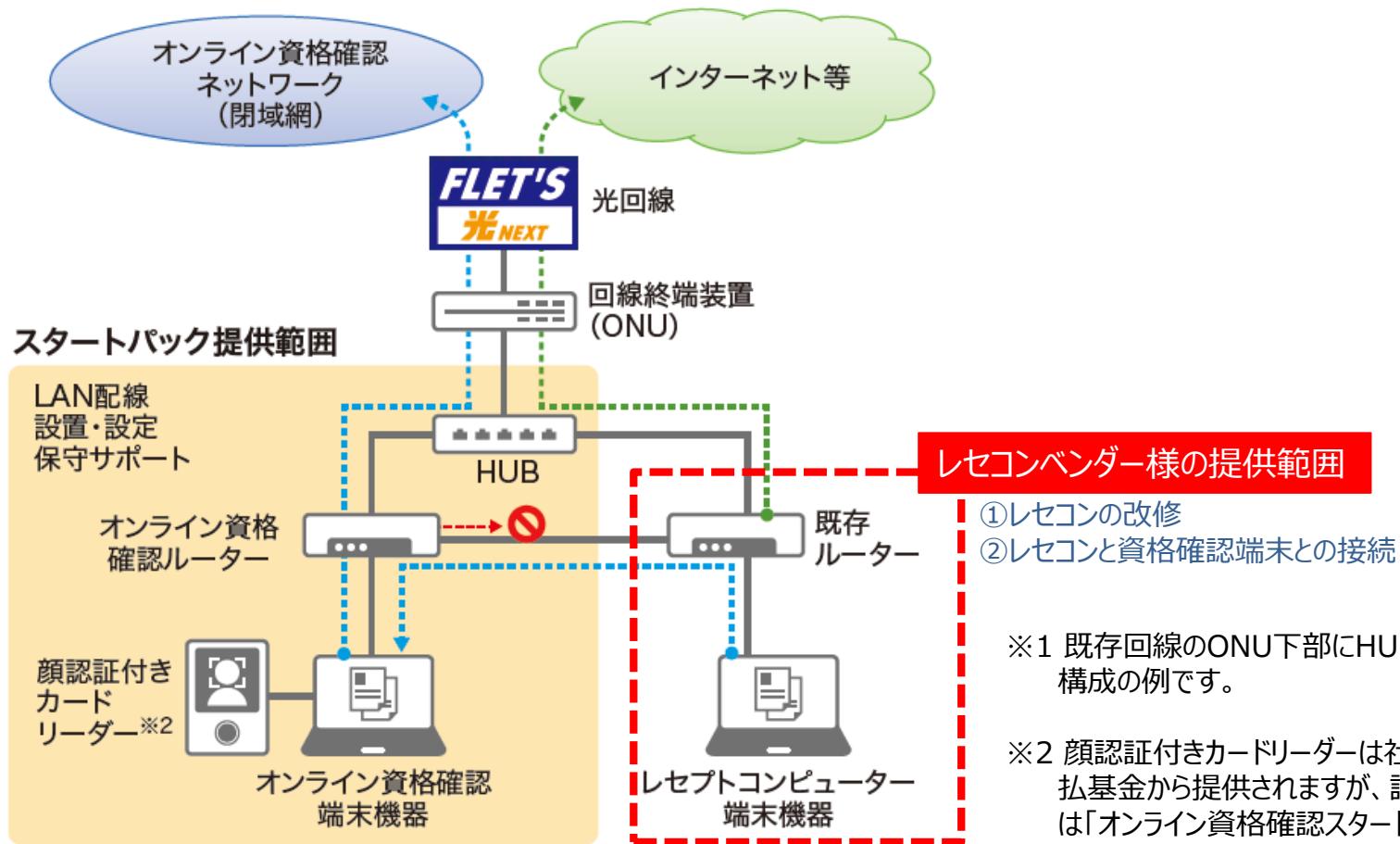
オンライン資格確認の提供形態

出典：厚生労働省HPを加工して作成

## 6. NTT東日本にてご提供するオンライン資格確認スタートパックの提供モデル

- オンプレミス型①に対応した、回線、機器、設置設定、保守をワンストップで提供するパッケージとなります。
- 弊社とレセコンベンダー様の提供範囲を分離するモデルとなりますので、レセコンベンダー様とあらかじめ通信仕様をあわせてご提供します。

【提供イメージの一例（既設の回線を利用する場合）※1】

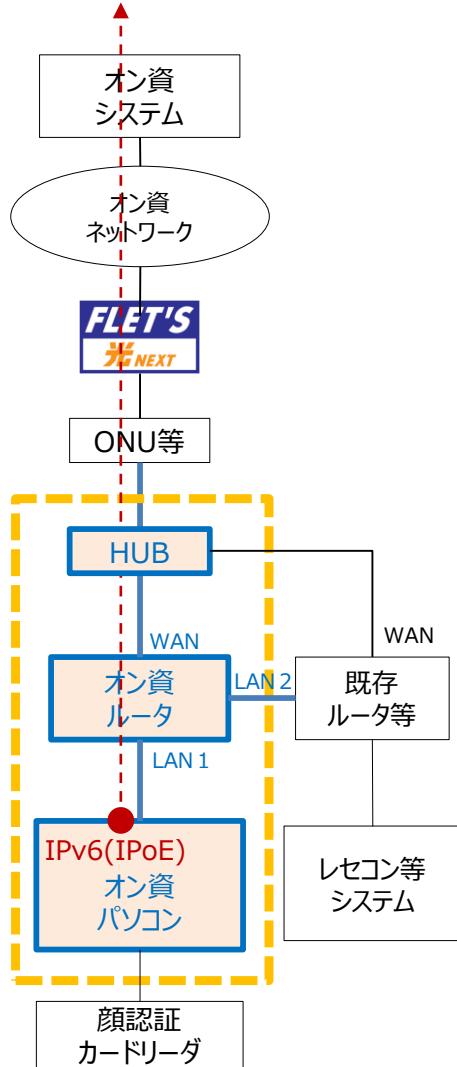


※顔認証付きカードリーダーはお客様手配（ポータルサイトへのお申し込み）となります

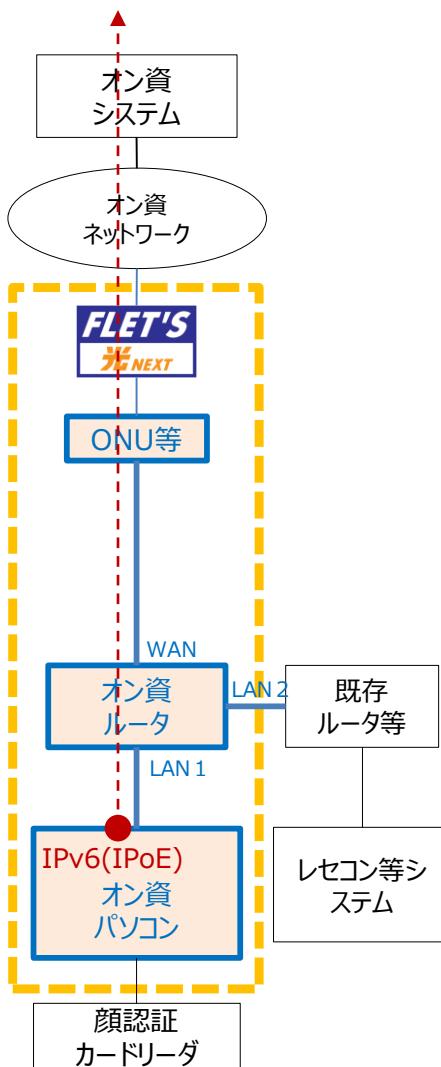
# (参考) 構成例および提供サービスの概要

■下記構成は、既存システムとの接続する構成での基本的なシステム構成イメージです。

(1)既存の回線を利用する場合



(2)回線を新設する場合



スタートパック提供範囲

提供サービスの内容			
1	光回線	NTT東西のフレッツ光ネクスト	
2	オン資ルータ	用途	・オン資NW経由の不要な通信をブロック ・レセコン等システムとの通信 (IPv4)
		仕様	AR1050V 修理: 5年/平日9-17時/オンサイト
		設定	・オン資システムとの通信に関する設定 ・レセコン等システムとの通信用のVLAN設定
3	オン資パソコン	用途	・オン資システムへの接続 ・資格確認アプリ、顔認証リーダの利用
		仕様	デスクトップPC Think Centre M70q Tiny OS: Windows10 IoT Enterprise 2019 LTSC 修理: 5年/平日9-17時/先出センドバック
		設定	ノートPC ThinkPad E14 OS: Windows10 IoT Enterprise 2019 LTSC 修理: 5年/平日9-17時/先出センドバック
4	HUB	用途	既存回線を利用する場合のブランチ用
		仕様	5ポート/L2ギガスイッチハブ
5	LAN	・ONU等～オン資パソコンの配線・結線 ・オン資ルータ～既存HUB・ルータ等の配線・結線 ・既存LANのHUBへの差替え(既存光回線を利用する場合) ・オン資ルータ～オン資パソコン間の無線LANも対応可	
6	保守	ITサポート&セキュリティ 受付(オプション)、切分け、故障対応	

# 7. オンライン資格確認スタートパックの概算費用

■正式なお見積は、医療機関・薬局様のご利用環境等をヒヤリング後ご提出いたします。

## (1) 既設の回線を利用する場合

### ・初期費用例※1

項目	数量	提供価格(税込)
フレッツ光回線(既設利用)	一	—
機器物品	オンライン資格確認ルーター	58,300円 (メーカー希望小売価格 103,422円)
	オンライン資格確認パソコン (デスクトップ型、モニター有)	99,000円 (メーカー希望小売価格 167,541円)
	HUB	2,200円 (メーカー希望小売価格 2,728円)
	基本工事費(派遣費)	6,600円
設置設定工事	基本工事費加算額	11,550円
	オンライン資格確認ルーター	9,350円
	オンライン資格確認パソコン (デスクトップ型、モニター有)	31,790円
	顔認証付きカードリーダー	3,850円
	HUB	3,300円
	LAN配線(4配線+1既設配線利用)	54,010円
	保守サポート(オプション)※2	一式 初期費用不要
	合 計	279,950円

### ・月額利用料例

項目	数量	月額費用(税込)
フレッツ光回線利用料(既設利用)	一	—
保守サポート(オプション)※2	一式	2,200円
合 計		2,200円

※1 前頁の構成イメージをご参照ください。その他詳細については、お問い合わせください。

※2 ITサポート & セキュリティライトあんしんプラン1（契約拠点で利用する機器・ソフトウェア等のサポートをヘルプデスクで5回/月まで実施）の場合です。機器やネットワーク故障箇所の切り分けなど、トラブル時のサポートとして、オプション提供いたします。

※3 フレッツ光回線は平日9：00-17：00の工事、時刻指定ありの場合です。

※4 フレッツ・ADSLやINS64からフレッツ光へ移行した場合（2021年1月31日までのお申し込み、および2022年1月31日までの開通）、フレッツ光の初期工事費（基本工事費、交換機等工事費、回線終端装置工事費、機器工事費[VDSL装置]）が無料となります。なお、フレッツ光のご利用には別途契約料880円（税込）がかかります。また、夜間・深夜、土休日、年末年始に工事を実施するなど、初期工事の内容によっては別途工事費がかかります。

※5 フレッツ光回線同時工事の場合です（同時工事でない場合は、基本工事費6,600円（税込）がかかります）。

※6 フレッツ光ネクストファミリー・ギガラインタイプの場合です。

レセプトコンピューターや電子カルテシステム等の医療機関・薬局の既存システムの改修等の費用については、上記費用には含まれておりません。

## (2) 回線を新設する場合

### ・初期費用例

項目	数量	提供価格(税込)
フレッツ光回線※3 ※4	1回線	32,780円
機器物品	オンライン資格確認ルーター	58,300円 (メーカー希望小売価格 103,422円)
	オンライン資格確認パソコン (デスクトップ型、モニター有)	99,000円 (メーカー希望小売価格 167,541円)
	HUB	—
	基本工事費(派遣費)	—
設置設定工事	基本工事費加算額	11,550円
	オンライン資格確認ルーター	9,350円
	オンライン資格確認パソコン (デスクトップ型、モニター有)	31,790円
	顔認証付きカードリーダー	3,850円
	HUB	—
	LAN配線(3配線)	36,300円
	保守サポート(オプション)※2	一式 初期費用不要
	合 計	282,920円

### ・月額利用料例

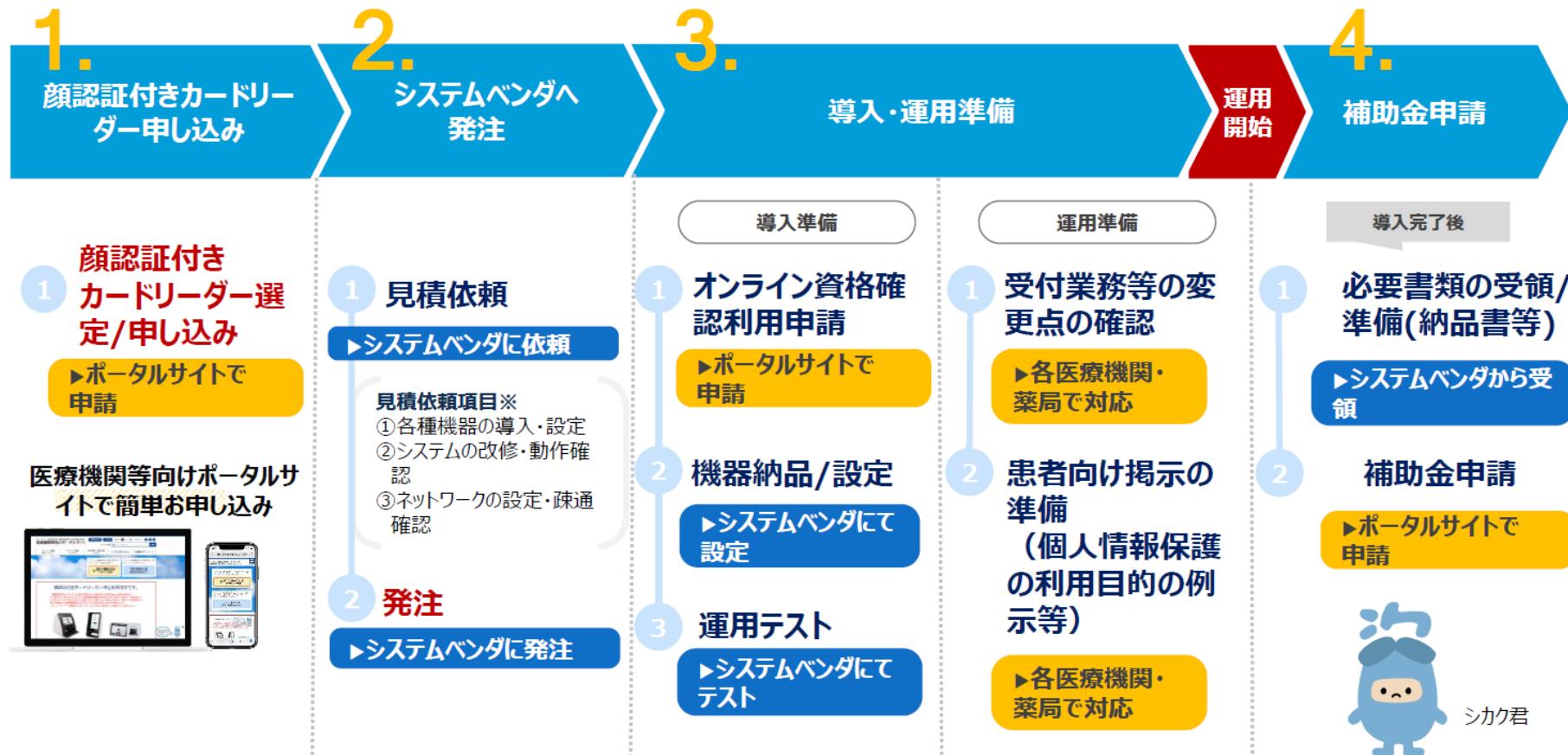
項目	数量	月額費用(税込)
フレッツ光回線利用料※6	1回線	5,940円
保守サポート(オプション)※2	一式	2,200円
合 計		8,140円

# (参考) オンライン資格確認スタートパックの主な機器仕様

No		対象機器	詳細要件
1	オンライン資格確認スタートパック用ルータ	<p>アライド・テレシス (AT-AR1050V)            提供価格 58,300円 (税込)            メーカー希望小売価格103,422円 (税込)</p> 	<p>&lt;基本仕様&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外形寸法 210 (W) ×210 (D) ×44 (H) mm</li> <li>・質量 1.3kg</li> <li>・WANポート 1、LANポート 4</li> </ul> <p>&lt;保守&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平日9時-17時受付</li> <li>・受付当日オンサイトによる修理</li> <li>・5年保守</li> </ul>
2	オンライン資格確認スタートパック用PC デスクトップPC	<p>レノボ (Think Centre M70q Tiny)            提供価格 99,000円 (税込)            メーカー希望小売価格167,541円 (税込)</p> 	<p>&lt;基本仕様&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外形寸法 W36.5xD182.9xH179mm</li> <li>・質量 1.25kg</li> <li>・OS OS Windows10 IoT Enterprise 2019 LTSC</li> <li>・モニタ 21.5型ワイド 1920x1080ドット            (型番:62A4MAR4JP)</li> <li>・USB光学マウス、USBキーボード同梱</li> </ul> <p>&lt;保守&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平日9時-17時受付</li> <li>・先出センドバック</li> <li>・5年保守</li> </ul>
3	オンライン資格確認スタートパック用PC ノートPC	<p>レノボ (ThinkPad E14)            提供価格101,200円 (税込)            メーカー希望小売価格199,771円 (税込)</p> 	<p>&lt;基本仕様&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外形寸 W325xD232xH17.9mm</li> <li>・質量 1.73kg</li> <li>・OS OS Windows10 IoT Enterprise 2019 LTSC</li> <li>・マウスは含まれません。</li> </ul> <p>&lt;保守&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平日9時-17時受付</li> <li>・先出しセンドバック</li> <li>・5年保守</li> </ul>

# 8. 利用開始までの流れ

- オンライン資格確認をご利用頂くには、導入・運用準備に期間を要するため、「1.顔認証付きカードリーダー申し込み」と「2.システムベンダへの発注」がまず必要となります。
- 「1.顔認証付きカードリーダー申し込み」については、まずは医療機関向けポータルサイトにて申し込みをお願いします。アカウント登録をして頂ければその都度、必要な情報を得ることができます。
- 「2. システムベンダへの発注」については、レセコンベンダーとも連携のうえ、弊社にて対応可能です。ぜひご相談ください。



シカク君

出典：厚生労働省HP「オンライン資格確認導入の手引き」令和2年11月版

# 9. オンライン資格確認・医療情報化支援基金関係 医療機関等向けポータルサイト

■オンライン資格確認・医療情報化支援基金に関する「医療機関等向けポータルサイト」では、令和3年3月から運用が開始されるオンライン資格確認やこれに関する補助金について、医療機関・薬局の皆様に情報をお伝えし、医療機関・薬局の皆様から手続きや補助金の申請を受け付けを行います。

医療機関等向けポータルサイト <https://www.iryohokenjyoho-portsite.jp/>



オンライン資格確認・医療情報化支援基金関係  
医療機関等向けポータルサイト

部門分け  
ぶりがな  
表示色  
A A A  
文字サイズ  
小 中 大  
サイト内検索  
キーワードを入力  
検索

オンライン資格確認ってなに?  
アカウント登録される方  
利用申請・補助申請される方  
よくあるお問い合わせ  
各種資料ダウンロード

初めてご利用になる方  
(アカウント登録)

すでにアカウントをお持ちの方はログイン

まずはここをご覧ください

① 認証証つきカードリーダーカタログ

利用申請・補助申請される方  
Application for use and assistance

初めてオンライン資格確認利用・補助申請をするには、アカウント登録が必要です。  
まずは利用申込・補助申請の流れをご覧ください。

1. 認証証付きカードリーダー申し込み  
2. オンライン資格確認利用申請  
3. 電子証明書発行申請

4. オンライン資格確認関係補助金申請  
5. 電子カルテ標準化関係補助金申請  
6. オンライン請求利用申請

よくあるお問い合わせ(FAQ)  
Frequently Asked Questions

Q. 検索を入力  
検索

1. 認証証付きカードリーダー申し込みについて  
2. オンライン資格確認関係補助金申請について  
3. オンライン資格確認利用申請について  
4. 電子証明書発行申請について  
5. オンライン請求ネットワーク関係申請について  
6. 電子カルテ標準化関係補助金申請について  
7. オンライン請求利用申請について  
8. 当サイトご利用手順について  
9. その他お問い合わせ

## アカウント登録でできること

- 最新情報をメールでお知らせ
- 顔認証付きカードリーダー申込
- オンライン資格確認利用申請
- 補助金申請

<https://www.iryohokenjyoho-portsite.jp/>

オンライン資格確認 検索



お問合せ先：医療情報化支援基金  
[contact@iryohokenjyoho-portsite.jp](mailto:contact@iryohokenjyoho-portsite.jp)

☎ 0800-8007121 (通話無料)  
平日 9:00~17:00

※ お電話でのお問合せは、混み合うことがあります、  
メールでのお問合せを推奨します。

出典：厚生労働省HP「オンライン資格確認導入の手引き」令和2年11月版

# (参考) 顔認証付きカードリーダーの申込について (受付中)

■顔認証付きカードリーダーは、「医療機関向けポータルサイト」で機種を選んでお申し込みください。

※どのカードリーダーでも、資格確認端末を導入いただければ、各医療機関が導入しているレセプトコンピュータと連携することができます。



富士通Japan株式会社



パナソニック システム  
ソリューションズ ジャパン  
株式会社



株式会社アルメックス

顔認証付きカードリーダーの  
カタログページはこちら



## レセプトコンピュータ等の改修・ オンライン資格確認端末等の導入

相談先

現在、使用しているレセプトコンピュータ、電子カルテシステム等の事業者へ参加のための作業や費用等をご相談ください。

## ネットワーク構成の変更

相談先

現在、使用しているレセプトオンライン請求のネットワークの事業者へ参加のための作業や費用等をご相談ください。

出典：厚生労働省HP「オンライン資格確認導入の手引き」令和2年11月版

# 10. その他NTT東日本で提案可能なソリューション例

■オンライン資格確認の導入とあわせ、その他ICTに関するお困りごとの解決をご支援いたします。

ソリューション	ご要望（例）	ご提案商材（案）
NWセキュリティ	基幹系システム(電子カルテやレセコン)の外部接続に対する不正通信やウイルス感染等の脅威から大切な医療情報を守りたい	おまかせサイバーみまもり
	院長先生のPCなど、情報系PC端末のセキュリティ対策をしたい	おまかせアンチウイルス
物理セキュリティ	医療情報への侵入・盗難リスクに対応したい お客様対応時、トラブルの証拠残しをしたい	ギガらくカメラ
	withコロナ対策として、受付時の検温を実施したい 受付時の稼働削減をしたい	サーマルカメラ
サポート	医療機関・薬局内のICT環境を明らかにしたい。保守を一元化したい	ダイヤモンドサポート
	深夜や土休日に診療しているため、保守対応してもらいたい	24時間出張修理OP
働き方改革	感染リスク等を考慮して安全に診療したい 患者様の通院負担を軽減したい	オンライン診療
	問診時間を削減し、業務効率化を図りたい 患者の待ち時間を削減したい	AI問診Ubie
患者様満足度向上	待合室での利便性を高め、患者様の満足度を向上したい	ギガらくWi-Fi ギガらくサイネージ
音声システム	通話料金を削減したい 院内の音声系システムをリプレースしたい	ひかり電話 ビジネスホン

# 11. 弊社WEBサイト

NTT東日本 法人のお客さま

NTT東日本ホーム 文字が読みづらい方へ 検索

サービス ソリューション 導入事例 お役立ちコンテンツ イベント・セミナー サポート ビジネス共創パートナー

法人のお客さまトップ > お役立ちコンテンツ > オンライン資格確認導入に関わるご相談は、NTT東日本にお任せください。医療機関（医科・歯科）・薬局のみなさまへ



医療機関（医科・歯科）・  
薬局のみなさまへ

「オンライン資格確認」の導入に関わるご相談は  
NTT 東日本にお任せください

令和3年3月から新たに医療機関（医科・歯科）・薬局にて「オンライン資格確認」が始まります。

NTT東日本では、オンライン資格確認の導入にあたり、

回線・機器・設置設定等をワンストップでご提供する

「オンライン資格確認スタートパック」をご用意いたしました。

オンライン資格確認の導入をお考えの方は、お問い合わせ窓口へお気軽にご相談ください。

\* 「オンライン資格確認」の詳細は、厚生労働省ホームページ「[オンライン資格確認の導入について（医療機関・薬局、システムベンダ向け）](#)」をご参照ください。

\* レセプトコンピューターや電子カルテシステム等の医療機関・薬局の既存システムの改修等についてはお客様がご利用中のシステムベンダーの提供範囲となります。

<https://business.ntt-east.co.jp/content/online-shikakukunin/>